

# 小規模企業景気動向調査

[平成28年10月期調査]

～小売業・サービス業が先月からわずかに改善するも、力強さに欠ける小規模企業景況～

2016年11月22日  
全国商工会連合会

## ＜調査概要＞

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年10月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## ＜産業全体＞◇…小売業・サービス業が先月からわずかに改善するも、力強さに欠ける小規模企業景況…◇

10月期の小規模企業景気動向調査は、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)はわずかに改善した。項目別においては、売上額DI、採算DI、資金繰りDIはいずれもわずかな好転となった。小売業、サービス業は全項目、建設業は資金繰りDI以外はプラスとなる一方、製造業は業況DI以外がマイナスとなり、業種により差が見られた。経営指導員からは、紅葉の季節となり外国人観光客、修学旅行客が増加してきており、それに関連する産業で好調との報告がある一方で、10月中旬に発生した鳥取県中部地震等の災害により、地方によっては旅館業を中心にキャンセルが発生し、売上が減少しているとの報告があった。

## ＜製造業＞◇…金属製品・金属加工機械で好調となるも、原料高等の影響で先月から一転悪化となった製造業…◇

製造業の業況DIは、わずかな悪化となった。項目別に見ると、採算DI及び資金繰りDIがわずかに悪化、業況DIは不変であった。経営指導員からは、金属製品製造業が好況であったことから、これと併せて金属加工機械製造業が業績を伸ばしている。一方で、食料品製造業は、天候不順や不漁により原料価格が高騰し、採算が厳しいとの報告があった。

## ＜建設業＞◇…リフォーム工事を中心に民間工事が好調であるが、資材高等により資金繰りに苦しむ建設業…◇

建設業の業況DIは、先月に引き続きわずかな改善となった。項目別に見ると、売上額DI及び採算DIは小幅な改善、一方、資金繰りDIはほぼ変化がなかった。好転材料としては、民間工事がリフォーム工事を中心に好調、企業の大小を問わず受注件数が増加している。悪化材料としては、産業全体でも取り上げたとおり、10月中旬に発生した鳥取県中部地震等の災害の影響で来月以降、公共工事の受注増が見込まれるが、依然として人手不足や資材価格上昇は改善されず、そのため採算は厳しく、単価の面で利益確保は大変難しいとの報告があった。

## ＜小売業＞◇…秋の行楽需要が見られるものの、消費者マインドの改善は見えぬ低迷の続く小売業…◇

小売業の業況DIは、先月から一転わずかな改善となった。項目別においては、売上額DI及び資金繰りDIは小幅な改善、採算DIは不変に留まった。地方によっては、紅葉等の秋の行楽シーズンを迎え、食料品やお土産品等の売上が好調であるとの報告がある一方で、先月から引き続き、生鮮野菜や果物、鮮魚等の仕入れ価格の高騰、消費者の買い控えや節約傾向により売上低迷が続いている。

## ＜サービス業＞◇…先月から一転小幅に改善するも、依然として先行き不透明なサービス業…◇

サービス業の業況DIは、小幅な改善となった。項目別に見ると、売上額DI、採算DI、資金繰りDIいずれも小幅な改善となった。経営指導員からは、旅館・宿泊業については、紅葉シーズンと関連した各種イベントを開催した地域を中心に宿泊施設の売上が好調となっている報告があった一方で、食料品の価格高騰が影を落とし、利益確保に悩んでいる報告があった。また、理美容業や自動車整備業では、顧客の固定化が進み、かつその顧客の高齢化や来店頻度が低下により利益確保が難しくなっているとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比
売上額	▲ 23.0	▲ 21.2	1.8	▲ 14.7	▲ 16.5	▲ 1.8	▲ 13.7	▲ 9.4	4.3
採算	▲ 23.3	▲ 22.1	1.2	▲ 18.6	▲ 19.2	▲ 0.6	▲ 21.1	▲ 18.3	2.8
資金繰り	▲ 18.6	▲ 17.4	1.2	▲ 15.8	▲ 16.6	▲ 0.8	▲ 14.8	▲ 15.0	▲ 0.2
業況	▲ 25.3	▲ 23.8	1.5	▲ 22.3	▲ 22.3	0.0	▲ 18.5	▲ 16.6	1.9

業種	小売業			サービス業		
	9月	10月	前月比	9月	10月	前月比
売上額	▲ 37.9	▲ 35.5	2.4	▲ 25.6	▲ 23.3	2.3
採算	▲ 33.1	▲ 33.0	0.1	▲ 20.3	▲ 18.0	2.3
資金繰り	▲ 27.3	▲ 24.8	2.5	▲ 16.6	▲ 13.3	3.3
業況	▲ 35.6	▲ 33.7	1.9	▲ 24.9	▲ 22.6	2.3

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

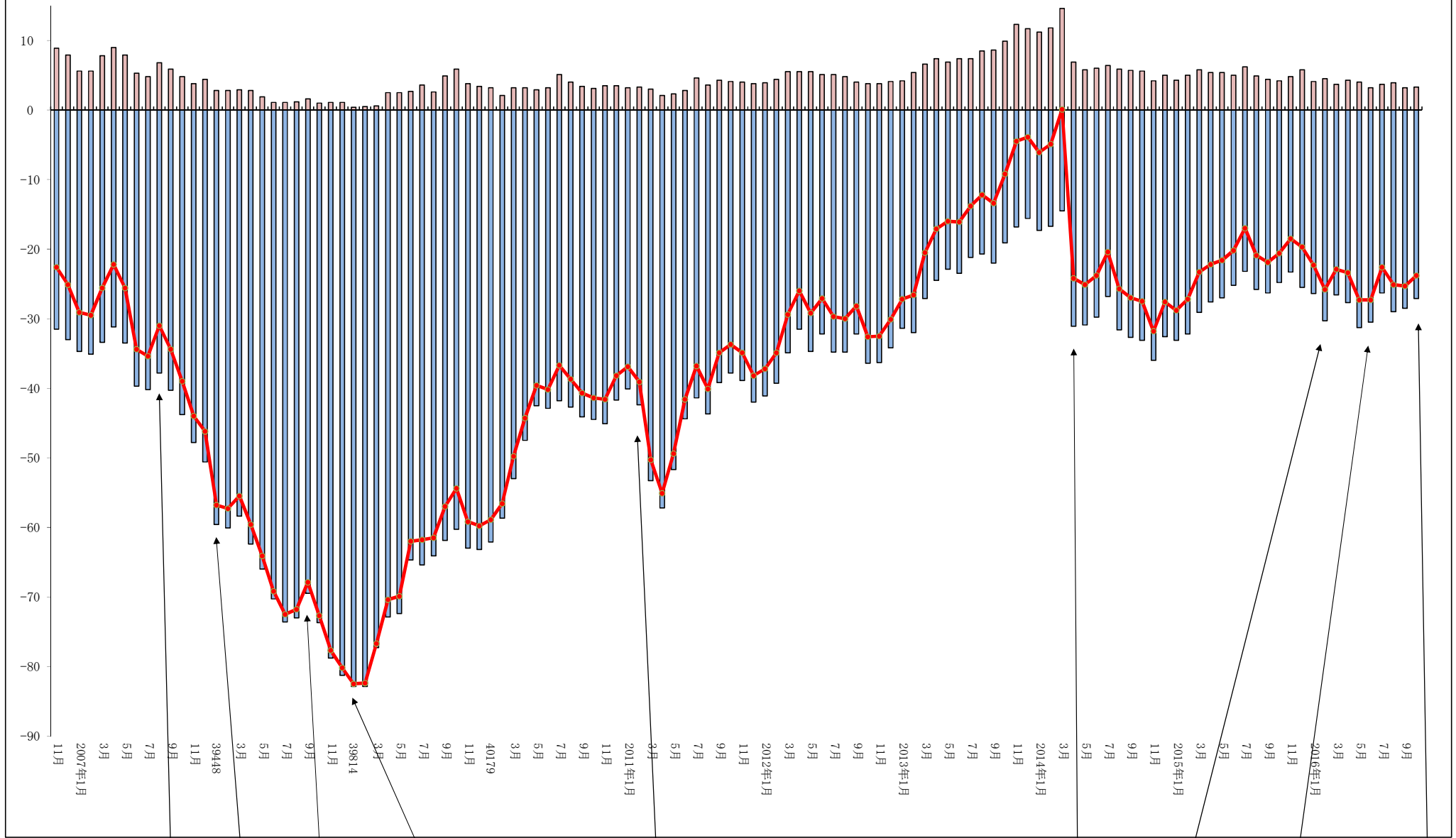
全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:堀内

# 小規模企業景気動向調査(月次)

## 産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■悪化  
■好転  
●DI



07年8月9日  
BNPパリバ、傘下の3ファ  
ンドの償還を一時凍結

08年1月2日  
NY原油先物初  
の100ドル突破

08年09月15日  
リーマン破産  
法適用申請

09年1月  
調査開始以来最低数値  
(-82.5)記録

11年3月  
東日本大震災

14年4月  
消費税率8%に引  
上げ

16年2月16日  
日銀マイナス  
金利導入

16年6月23日  
英国のEU離脱に  
関する国民投票

16年/10月  
-23.8

## 小規模企業景気動向調査(10月期)における商工会経営指導員の主なコメント

\* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

### 1. 景気全般

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・外国人観光客、修学旅行者などが増加しており宿泊業、弁当仕出し業、飲食業に波及効果がある。他の業種は例年並み。  
(鹿児島県屋久島町商工会)
- ・プレミアム付き商品券や100円商店街、各種イベントの効果もあり、一時的ではあるが商店街に活気が出ている。  
(福島県保原町商工会)
- ・金融相談は売上増に繋がる設備投資が増えている。(工作車購入、倉庫増設等)  
(三重県紀宝町商工会)
- ・8月30日から31日にかけての台風10号の被災及び二次被害の断水等のため、休業等により減収減益を強いられたことにより、町の経済、景況の停滞感があつたが、徐々に回復している。  
(北海道新得町商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・一部の業種に明るさの見えるものの、全般的に停滞感がある。また人材不足の業界もあるが、求人においては非正規雇用の募集が多い。  
(山形県出羽商工会)
- ・10月に発生した鳥取県中部地震の影響で、観光産業・小売店・飲食店を中心に予約のキャンセル・営業中止等により売上高減少。一方では、建築業・墓石業は需要に比べ事業者数が不足している。また、製造業の取引先は、県外が中心であるため、取引先からの不安感を払拭することを第1に考えて対応している。行政を中心に、施策(補助金・特別資金)の施行で、1日も早い復興を目指している。  
(鳥取県鳥取県中部商工会産業支援センター)
- ・基幹産業の漁業(スルメイカ)においては不漁状態が続いており、関連する水産加工業者や関連業者へ与える影響は深刻さを増している。また、域内で一番大きい宿泊業者も廃業撤退することになり地域経済に与える影響は大きい。  
(青森県大畑町商工会)
- ・消費低迷が続く景況は良くない。台風等の影響で食料品(野菜)の高騰が続く。マイナス金利政策で金融機関も積極的に対応したいが貸せる事業所も少ないし、借りの事業所も少ないのが現状。  
(茨城県日立市十王商工会)

### 2. 製造業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・食料品関連の製造業は、原材料の仕入高騰が原因のため、単価を高く設定しなくては行けない状況にあり、その分売上は上昇しているが仕入値が高くなっている為採算性は変わらない状況にある。  
(千葉県鋸南町商工会)
- ・食品関連の製造業に関しては、原発事故以降、風評被害に悩まされ、生産数も減少傾向にある。地元消費にも限界があるので、なかなか伸び悩んでいる。  
(福島県内郷商工会)
- ・一部樹脂加工関連の製造業は、安定した仕事量を確保している。  
(岐阜県安八町商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・食品製造業は野菜、あご(飛び魚)の高騰で加工業者の生産休止や原材料高騰による粗利低下などが顕著にみられる。  
(長崎県三重商工会)
- ・円高による海外生産低迷により、引き続き関連の下請業種はやや厳しい状況。食料品製造業等は大きな変化は見られず。  
(滋賀県瀬田商工会)
- ・機械金属関連の製造業は、織機メーカーの輸出台数の減少により厳しい業況、インドへの輸出は増加傾向ですが、ヨーロッパメーカーの価格ダンピングにより苦戦しています。  
(石川県野々市市商工会)
- ・機械金属製造業関連の製造業(主に漁船関連機関製造修理業)については、地球温暖化の影響により、漁獲量全体が下がり、それに伴い漁師の仕事自体も明らかに減少の傾向にある。稼働率も低くなり、船の機械類も傷むこともなく修理する必要もないことから事業の売上は減少の傾向から脱することはできない。  
(愛媛県長浜町商工会)

### 3. 建設業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・総合建設工事業関連は、公共及び民間工事は前年比並み、地元の工務店関連は、新築こそ少ないがリフォームや付帯する各種工事(庭、水回り)が増加している。  
(山形県上市市商工会)
- ・建築関連業は、個人需要が伸び、多忙な状況となっている。土木建設関連は、災害復旧工事の発注などにより手持ち工事を抱えている企業が多い。しかしながら、単価の面で厳しく利益確保は難しい状況となっている。  
(佐賀県唐津上場商工会)
- ・電気工事関連の建設業はソーラーパネルの設置工事などが落ち着いており、売上等も不変が続いている。地元工務店等はリフォーム等に力を入れ受注件数を獲得している。  
(千葉県鋸南町商工会)
- ・プレミアム付リフォーム商品券事業によって新たな顧客が増えている業者がある。年末に向けて畳買え・ふすま替えの受注が入りだしてきている。  
(福岡県糸島市商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・消費税率の増税が延期になったため、駆け込み需要が先に延びており、受注が減少している  
(富山県南砺市商工会)
- ・建築関連の建設業では、引き続き引き合いも安定しているものの、新築に着手する若年層の減少や、地域の少子化などによる同居の為のリフォームの増加など、新築よりもリフォームの引き合いが増加してきており、売上規模での悪化が見られる。  
(鳥取県米子日吉津商工会)
- ・除染作業により売上を確保し事業再開した建設業者は、除染事業の縮小のため、新しい事業展開を迫られている。  
(福島県檜葉町商工会)
- ・大手住宅メーカーの受注は増加傾向にあるが、下請け業者への発注はあるが価格設定は抑えられ、人手不足も解消されず、厳しい状況が続いている。  
(香川県さぬき市商工会)

#### 4. 小売業

##### <改善傾向を示すコメント>

- ・紅葉の季節になり、県内外からの観光客が来られ、食料品及びお土産品等の売上が好調である。  
(福島県北塩原村商工会)
- ・昨年創業した婦人服関連の小売業では、県内唯一の取扱ブランドもあり、利益率向上のために自社オリジナルブランドも積極的に販売し頑張っている。自転車小売業の関連では、有名メーカーの商品ではなくニッチブランドを販売しこだわりの品揃えて富山・福井県からの顧客もある。  
(石川県野々市市商工会)
- ・食料品小売業では、薄利多売厳しい状況だが、一部弁当・おにぎりなどの売上が上がっている事業所もある。  
(香川県高松市中央商工会)
- ・プレミアム付き商品券の効果で若干ではあるが売上が増加傾向にある。  
(秋田県白神八峰商工会)

##### <悪化傾向を示すコメント>

- ・食品関連小売業は大手スーパー等の移動販売車両の導入等で既存顧客の流出があり厳しい状況が進んでいる。  
(宮城県本吉唐桑商工会)
- ・衣料品関連は、消費者の高齢化等により、年々売り上げが減少している。  
(岐阜県本巣市商工会)
- ・食料品関連の小売業は、生鮮野菜の高騰の為、売上は前年割れが続いている。  
(石川県中能登町商工会)
- ・水産加工食品関連の小売業では、北海道全体で鮭漁が不漁のため、仕入価格が上昇し、採算が厳しくなっている。  
(北海道乙部町商工会)

#### 5. サービス業

##### <改善傾向を示すコメント>

- ・10月に岩手国体が開催された事で、土産品、弁当仕出、飲食業、宿泊業で若干売上が増加した。  
(岩手県岩手町商工会)
- ・宿泊業は大手のホテルへの海外団体客宿泊が多く、中小の旅館には海外客増加の恩恵は小さいが中国韓国客は増加している。  
(鹿児島県屋久島町商工会)
- ・印刷関連のサービス業は、地域高齢化により顧客が減っているため、顧客を増やすため小口の取り扱いも行い売上を維持させている。  
(岐阜県山県市商工会)
- ・福祉、介護関連の事業所が増えたりと高齢者向けサービスについての動きはある。  
(兵庫県上郡町商工会)

##### <悪化傾向を示すコメント>

- ・週末の天候が悪い日が多くまた紅葉の色づきが例年よりよくないため、観光客数が前年同月より減少したと思われる。それにより、宿泊業や観光客の利用の多い飲食業等で業況がやや悪化した。  
(新潟県妙高高原商工会)
- ・サービス業については全般的に改善傾向にあるものの、同業他社との競争や管内需要の消費停滞は続いている。理美容業界やクリーニング店は固定客が多いため、近年の人口減少は売上に大きな影響を及ぼしており、顧客獲得に向けた方策を模索している。  
(秋田県由利本荘市商工会)
- ・仕出し業では、天候不順の影響で野菜価格が高騰して利益が減少した。  
(岡山県備前東商工会)
- ・羽村市は製造業の町であるので、製造業者の業況に小売業・サービス業ともに影響を受ける。市内製造業者の業況が芳しくないことから、サービス業も全体的に思わしくないということである。  
(東京都羽村市商工会)